群馬大学 授業別共通ルーブリック (理工学部)

物質・環境類,電子・機械類

ルーブリック例 1:講義用

	評価基準					
	S	А	В	С	D	
評価項目	到達目標を十分に達成し、極めて 優秀な成果を修めている	到達目標を十分に達成している	到達目標をおおむね達成している	到達目標を最低限達成している	到達目標を達成していない	
諸科学についての基礎的知識と理解	諸科学についての基礎的な知識に ついて、講義内容を超えた理解が 認められる。	諸科学についての基礎的な知識に ついて、講義内容を十分理解して いると認められる。	諸科学についての基礎的な知識に ついて、講義内容をほぼ理解して いると認められる。	諸科学についての基礎的な知識に ついて、最低限の講義内容を理解 していると認められる。	諸科学についての基礎的な知識に ついて、講義内容を理解している とは認められない。	
論理的·創造的思考力	講義内容を通して、非常に高いレベルで論理的及び創造的な思考をおこなうことが十分できると認められる。	講義内容を通して、高いレベルで 論理的及び創造的な思考をおこな うことが十分できると認められ る。	講義内容を通して、論理的及び創造的な思考をおこなうことができると認められる。	講義内容を通して、最低限の論理 的及び創造的な思考をおこなうこ とができると認められる。	講義内容を通して、論理的及び創造的な思考をおこなうことができていると認めらない。	
コミュニケーション能力	他者の異なる意見を十分に踏まえて、自分の意見の正当性を十分に述べることができる。さらにグループ内の意見の集約や他者からの意見の引き出しなど、高いレベルのコミュニケーション能力を有する。	他者の異なる意見を踏まえて、自 分の意見の正当性を十分に述べる ことができる。さらにグループ内 の意見の集約などの高いレベルの コミュニケーション能力を有す る。	分の意見の正当性をおおむね述べることができる。 さらにグループ内の意見の集約などに協力するこ	て、自分の意見の正当性を不十分 ながらも述べることができる。さ らにグループ内で集約された意見	他者の異なる意見を踏まえて、自 分の意見の正当性をうまく述べる ことができない。また、グループ 内の意見集約などに協力すること ができない。	
社会的倫理観	適切な行動規範や倫理規範を十分 理解し、自分の行動が環境や周り におよぼす影響を広い範囲で深く 予測することで配慮した適切な行動をとることができる。	適切な行動規範や倫理規範を十分理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測することで配慮した適切な行動をとることができる。	適切な行動規範や倫理規範をほぼ 理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測することで配慮した適切な行動をある程度とることができる。	りにおよぼす影響を予測すること	適切な行動規範や倫理規範を理解 しておらず、自分の行動が環境や 周りにおよぼす影響を予測してい ないため配慮した適切な行動をと ることができない。	
国際性	海外の国・地域の政治経済、自然環境、歴史的背景等に関する知識を持ち、講義を超えて自分で課題を発見し、多角的な視点を持って理解できる。	他国の政治経済、自然環境、歴史 的背景等に関する知識を持ち、異 文化への理解と寛容な姿勢を持つ ことができる。	的背景等に関する知識を持つこと	他国の政治経済、自然環境、歴史 的背景等に関して興味を持つこと ができる。	他国の政治経済、自然環境、歴史 的背景等に関して知識を持たず興 味を示す態度もない。	
理工学基礎の知識とその理解、および活用 能力	理工学の基礎を総合的に俯瞰した 深い知識を有し、授業内容を通じ て理工学の基礎を十分に理解して 大いに活用することができる。	知識を有し、授業内容を通じて理		理工学の基礎に関する最低限の知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して部分的に活用することができる。	ているとは言えず、授業内容を通	
理工学専門の知識とその理解、および活用 能力	理工学の専門を総合的に俯瞰した 深い知識を有し、授業内容を通じ て理工学の専門を十分に理解して 大いに活用することができる。	知識を有し、授業内容を通じて理		識を有し、授業内容を通じて理工	理工学の専門に関する知識を有しているとは言えず、授業内容を通じて理工学の専門を理解して活用することができない。	
探求・創生能力、問題解決能力、および実 践的能力	理工学分野に対する深い探求・創生能力を有し、非常に高度な問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	生能力を有し、高度な問題解決能	理工学分野に対する探求・創生能力を有し、問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	理工学分野に対する探求・創生能力を有し、最低限の問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	力を有しているとは言えず、問題	

	評価基準					
	S	А	В	С	D	
評価項目	到達目標を十分に達成し、極めて 優秀な成果を修めている	到達目標を十分に達成している	到達目標をおおむね達成している	到達目標を最低限達成している	到達目標を達成していない	
諸科学についての基礎的知識と理解	諸科学についての基礎的な知識を 十分に理解した上で、実験におい てその知識を高度かつ十分に発揮 することができる。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、実験においてその 知識を十分に発揮することができ る。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、実験においてその 知識を発揮することができる。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、実験において最低 限その知識を発揮することができ る。	諸科学についての基礎的な知識を 理解しておらず、実験においてそ の知識を発揮することができな い。	
論理的•創造的思考力	実験において、非常に高いレベル で論理的及び創造的な思考をおこ なうことが十分できると認められ る。	実験において、高いレベルで論理 的及び創造的な思考をおこなうこ とが十分できると認められる。	実験において、ある程度の論理的 及び創造的な思考をおこなうこと ができると認められる。	実験において、最低限の論理的及び創造的な思考をおこなうことができると認められる。	実験において、論理的及び創造的 な思考をおこなうことができると 認められない。	
コミュニケーション能力	実験グループにおける他者の異なる意見を十分に理解してそれを踏まえた上で、自分の意見の正当性を十分に述べることで実験を遂行する高いコミュニケーション能力を有する。	実験グループにおける他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の 正当性を十分に述べることで実験 を遂行する高いコミュニケーショ ン能力を有する。	実験グループにおける他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の 正当性を述べることで実験を遂行するコミュニケーション能力を有する。	実験グループにおける他者の異なる意見をある程度理解した上で、 自分の意見の正当性を最低限述べることで実験を遂行するコミュニケーション能力を有する。	実験グループにおける他者の異なる意見を理解できず、自分の意見の正当性を述べることができず実験を遂行するためのコミュニケーション能力を有しているとは言えない。	
社会的倫理観	実験における適切な行動規範や倫理規範を十分理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を広い範囲で深く予測することで配慮した適切な行動をとることができる。	実験における適切な行動規範や倫理規範を十分理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測することで配慮した適切な行動をとることができる。	実験における適切な行動規範や倫理規範をほぼ理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測することで配慮した適切な行動をある程度とることができる。	動が環境や周りにおよぼす影響を	実験における適切な行動規範や倫理規範を理解しておらず、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測していないため配慮した適切な行動をとることができない。	
国際性	実験において必要となる国際的な知識を十分持ち、実験結果を高度に国際的な視野から俯瞰することができる。	実験において必要となる国際的な知識を十分持ち、実験結果を国際的な視野から俯瞰することができる。	実験において必要となる国際的な 知識をある程度持ち、実験結果を 国際的な視野から俯瞰することが できる。	実験において必要となる国際的な 最低限度の知識を持ち、実験結果 を国際的な視野から俯瞰すること ができる。	実験において必要となる国際的な 知識が不足しており、実験結果を 国際的な視野から俯瞰することが できない。	
理工学基礎の知識とその理解、および活用 能力	実験に関する理工学の基礎を総合 的に俯瞰した深い知識を有し、授 業内容を通じて理工学の基礎を十 分に理解して大いに活用すること ができる。	実験に関する理工学の基礎を総合的に俯瞰した知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して活用することができる。	実験に関する理工学の基礎に関する知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して活用することができる。	る最低限の知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して	実験に関する理工学の基礎に関する知識を有しているとは言えず、 授業内容を通じて理工学の基礎を 理解して活用することができない。	
理工学専門の知識とその理解、および活用能力	実験に関する理工学の専門を総合 的に俯瞰した深い知識を有し、授 業内容を通じて理工学の専門を十 分に理解して大いに活用すること ができる。	実験に関する理工学の専門を総合的に俯瞰した知識を有し、授業内容を通じて理工学の専門を理解して活用することができる。	る知識を有し、授業内容を通じて	る取仏成の知識を有し、授業内谷を通じて理工学の専門を理解して部分的に活用することができる。	実験に関する理工学の専門に関する知識を有しているとは言えず、 授業内容を通じて理工学の専門を 理解して活用することができない。	
探求・創生能力、問題解決能力、および実践的能力	深い探求・創生能力を有し、非常 に高度な問題解決能力と実践的能	実験に必要な理工学分野に対する 深い探求・創生能力を有し、高度 な問題解決能力と実践的能力を発 揮することができる。	探求・創生能力を有し、問題解決	実験に必要な理工学分野に対する 探求・創生能力を有し、最低限の 問題解決能力と実践的能力を発揮 することができる。	探求・創生能力を有しているとは	

	評価基準					
	S	А	В	С	D	
評価項目	到達目標を十分に達成し、極めて 優秀な成果を修めている	到達目標を十分に達成している	到達目標をおおむね達成している	到達目標を最低限達成している	到達目標を達成していない	
諸科学についての基礎的知識と理解	諸科学についての基礎的な知識を 十分に理解した上で、演習・ゼミ においてその知識を高度かつ十分 に発揮することができる。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、演習・ゼミにおい てその知識を十分に発揮すること ができる。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、演習・ゼミにおい てその知識を発揮することができ る。	諸科学についての基礎的な知識を 理解した上で、演習・ゼミにおい て最低限その知識を発揮すること ができる。	諸科学についての基礎的な知識を 理解しておらず、演習・ゼミにお いてその知識を発揮することがで きない。	
論理的·創造的思考力	レベルで論理的及び創造的な思考	演習・ゼミにおいて、高いレベル で論理的及び創造的な思考をおこ なうことが十分できると認められ る。	演習・ゼミにおいて、ある程度の 論理的及び創造的な思考をおこな うことができると認められる。	演習・ゼミにおいて、最低限の論 理的及び創造的な思考をおこなう ことができると認められる。	演習・ゼミにおいて、論理的及び 創造的な思考をおこなうことがで きると認められない。	
コミュニケーション能力	ゼミグループにおける他者の異なる意見を十分に理解してそれを踏まえた上で、自分の意見の正当性を十分に述べることで実験を遂行する高いコミュニケーション能力を有する。	ゼミグループにおける他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の 正当性を十分に述べることで実験 を遂行する高いコミュニケーショ ン能力を有する。	ゼミグループにおける他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の 正当性を述べることで実験を遂行するコミュニケーション能力を有する。	ゼミグループにおける他者の異なる意見をある程度理解した上で、自分の意見の正当性を最低限述べることで実験を遂行するコミュニケーション能力を有する。	ゼミグループにおける他者の異なる意見を理解できず、自分の意見の正当性を述べることができず実験を遂行するためのコミュニケーション能力を有しているとは言えない。	
社会的倫理観	演習・ゼミにおける適切な行動規 範や倫理規範を十分理解し、自分 の行動が環境や周りにおよぼす影 響を広い範囲で深く予測すること で配慮した適切な行動をとること ができる。	演習・ゼミにおける適切な行動規 範や倫理規範を十分理解し、自分 の行動が環境や周りにおよぼす影 響を予測することで配慮した適切 な行動をとることができる。	演習・ゼミにおける適切な行動規 範や倫理規範をほぼ理解し、自分 の行動が環境や周りにおよぼす影 響を予測することで配慮した適切 な行動をある程度とることができ る。	演習・ゼミにおける適切な行動規 範や倫理規範を最低限理解し、自 分の行動が環境や周りにおよぼす 影響を予測することで最低限の適 切な行動をとることができる。	演習・ゼミにおける適切な行動規 範や倫理規範を理解しておらず、 自分の行動が環境や周りにおよぼ す影響を予測していないため配慮 した適切な行動をとることができ ない。	
国際性		演習・ゼミにおいて必要となる国際的な知識を十分持ち、実験結果を国際的な視野から俯瞰することができる。	演習・ゼミにおいて必要となる国際的な知識をある程度持ち、実験結果を国際的な視野から俯瞰することができる。	演習・ゼミにおいて必要となる国際的な最低限度の知識を持ち、実験結果を国際的な視野から俯瞰することができる。	演習・ゼミにおいて必要となる国際的な知識が不足しており、実験 結果を国際的な視野から俯瞰する ことができない。	
理工学基礎の知識とその理解、および活用 能力	演習・ゼミに関する理工学の基礎を総合的に俯瞰した深い知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を十分に理解して大いに活用することができる。	演習・ゼミに関する理工学の基礎を総合的に俯瞰した知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して活用することができる。	演習・ゼミに関する理工学の基礎に関する知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して活用することができる。	演習・ゼミに関する理工学の基礎に関する最低限の知識を有し、授業内容を通じて理工学の基礎を理解して部分的に活用することができる。	に関する知識を有しているとは言	
理工学専門の知識とその理解、および活用 能力	演習・ゼミに関する理工学の専門を総合的に俯瞰した深い知識を有し、授業内容を通じて理工学の専門を十分に理解して大いに活用することができる。	を総合的に俯瞰した知識を有し、	演習・ゼミに関する理工学の専門に関する知識を有し、授業内容を通じて理工学の専門を理解して活用することができる。	演習・ゼミに関する理工学の専門に関する最低限の知識を有し、授業内容を通じて理工学の専門を理解して部分的に活用することができる。	に関する知識を有しているとは言	
探求・創生能力、問題解決能力、および実 践的能力	演習・ゼミに必要な理工学分野に 対する深い探求・創生能力を有 し、非常に高度な問題解決能力と 実践的能力を発揮することができ る。	演習・ゼミに必要な理工学分野に 対する深い探求・創生能力を有 し、高度な問題解決能力と実践的 能力を発揮することができる。	演習・ゼミに必要な理工学分野に 対する探求・創生能力を有し、問 題解決能力と実践的能力を発揮す ることができる。	演習・ゼミに必要な理工学分野に 対する探求・創生能力を有し、最 低限の問題解決能力と実践的能力 を発揮することができる。	演習・ゼミに必要な理工学分野に対する探求・創生能力を有しているとは言えず、問題解決能力と実践的能力を発揮することができない。	

	評価基準					
	S	А	В	С	D	
評価項目	到達目標を十分に達成し、極めて 優秀な成果を修めている	到達目標を十分に達成している	到達目標をおおむね達成している	到達目標を最低限達成している	到達目標を達成していない	
諸科学についての基礎的知識と理解	卒業研究を遂行するための諸科学 についての基礎的な知識につい て、卒業研究の内容を超えた理解 が認められる。		卒業研究を遂行するための諸科学 についての基礎的な知識につい て、ある程度の卒業研究の内容理 解が認められる。	卒業研究を遂行するための諸科学 についての基礎的な知識につい て、卒業研究の内容の最低限の理 解が認められる。	卒業研究を遂行するための諸科学 についての基礎的な知識につい て、卒業研究の内容の理解が認め られない。	
論理的·創造的思考力	卒業研究を通して、非常に高いし ベルで論理的及び創造的な思考を おこなうことが十分できると認め られる。	卒業研究を通して、高いレベルで 論理的及び創造的な思考をおこな うことが十分できると認められ る。	卒業研究を通して、論理的及び創造的な思考をおこなうことが十分できると認められる。	卒業研究を通して、最低限の論理 的及び創造的な思考をおこなうこ とができると認められる。	卒業研究を通して、論理的及び創造的な思考をおこなうことができていると認めらない。	
コミュニケーション能力	研究室内の他者の異なる意見を十分に踏まえて、自分の意見の正当性を十分に述べることができる。 さらに研究室内の意見の集約や他者からの意見の引き出しなど、高いレベルのコミュニケーション能力を有する。	研究室内の他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の正当性を十分に述べることができる。 さらに研究室内の意見の集約などのレベルのコミュニケーション能力を有する。	研究室内の他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の正当性をおおむね述べることができる。 さらに研究室内の意見の集約などに協力することができる。	を不十分ながらも述べることがで	研究室内の他者の異なる意見を踏まえて、自分の意見の正当性をうまく述べることができない。また、研究室内の意見集約などに協力することができない。	
社会的倫理観	卒業研究の遂行にあたり、適切な行動規範や倫理規範を十分理解し、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を広い範囲で深く予測することで配慮した適切な行動をとることができる。	行動規範や倫理規範を十分理解	卒業研究の遂行にあたり、適切な 行動規範や倫理規範をほぼ理解 し、自分の行動が環境や周りにお よぼす影響を予測することで配慮 した適切な行動をある程度とるこ とができる。		卒業研究の遂行にあたり、適切な行動規範や倫理規範を理解しておらず、自分の行動が環境や周りにおよぼす影響を予測していないため配慮した適切な行動をとることができない。	
国際性	海外の国・地域の政治経済、自然環境、歴史的背景等に関する知識を持ち、卒業論文にその国際性を高度なレベルで反映させることができる。	環境、歴史的背景等に関する知識 を持ち、卒業論文にその国際性を	海外の国・地域の政治経済、自然環境、歴史的背景等に関する知識を持ち、卒業論文にその国際性をある程度反映させることができる。		海外の国・地域の政治経済、自然環境、歴史的背景等に関する知識を持っておらず、卒業論文に国際性を反映させることができない。	
理工学基礎の知識とその理解、および活用 能力	理工学の基礎を総合的に俯瞰した深い知識を有し、卒業研究を通じて理工学の基礎を十分に理解して大いに活用することができる。	知識を有し、卒業研究を通じて理 工学の基礎を理解して活用するこ	理工学の基礎に関する知識を有し、卒業研究を通じて理工学の基礎を理解して活用することができる。	識を有し、卒業研究を通じて理工	理工学の基礎に関する知識を有しているとは言えず、卒業研究を通じて理工学の基礎を理解して活用することができない。	
理工学専門の知識とその理解、および活用 能力		理工学の専門を総合的に俯瞰した 知識を有し、卒業研究を通じて理 工学の専門を理解して活用するこ とができる。	し、卒業研究を通じて理工学の専	識を有し、卒業研究を通じて理工	理工学の専門に関する知識を有しているとは言えず、卒業研究を通じて理工学の専門を理解して活用することができない。	
探求・創生能力、問題解決能力、および実 践的能力	理工学分野に対する深い探求・創生能力を有し、卒業研究の遂行にあたり非常に高度な問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	生能力を有し、卒業研究の遂行に あたり高度な問題解決能力と実践	理工学分野に対する探求・創生能力を有し、卒業研究の遂行にあたり問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	理工学分野に対する探求・創生能力を有し、卒業研究の遂行にあたり最低限の問題解決能力と実践的能力を発揮することができる。	理工学分野に対する探求・創生能力を有しているとは言えず、卒業研究の遂行にあたり問題解決能力と実践的能力を発揮することができない。	

ループリック例 5:上記1~4のどれにも該当しない場合

	評価基準					
	S	Α	В	С	D	
評価項目	到達目標を十分に達成し、極めて 優秀な成果を修めている	到達目標を十分に達成している	到達目標をおおむね達成している	到達目標を最低限達成している	到達目標を達成していない	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	
(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	(担当教員が記述する)	